

ふたばこども園

園 便 り 2 月 号

ふたばっ子

令和6年2月1日発行

文責 園 長 納 富 博 文



すいせん

卒園・進級に向けて

今年は例年より温かい冬になっていますが、インフルエンザや感染性胃腸炎などの感染症の流行が気になるところです。また、新型コロナウイルス感染症も1月に入り、陽性者数が大きく増えてきました。今のところ園では、そうした感染症に罹患する子どもは若干名で推移しています。ちょっと安心ですが、「油断大敵」です。ご家庭でも感染症への対策とご注意をお願いします。

さて、今年度も残すところ2月と3月の2ヶ月となりました。2月は「逃げる」、3月は「去る」と言われるように、日時の経過が普段よりも早い気がする月です。短い期間ですが日々の教育・保育活動及び「おたのしみ会」や「お別れ遠足」等の行事を通して、年長さんは卒園や小学校入学に向けて、年中さん以下は進級に向けて、各学年でそれぞれに準備を行います。

おたのしみ会 今年はどうな楽しみがあるのだろう

「おたのしみ会」は2月17日（土）です。たくさんのご参観をお待ちしています。

私事で申し訳ないのですが、「おたのしみ会」の時期になると、今から65年ほど前の、幼稚園の時の「おゆうぎ会」のことを思い出します。

私のクラスは、童話の『いなばの白うさぎ』という劇をすることになりました。担任の先生がその劇をすると決められました。私はうさぎの役でした。うさぎはサメをだまし、嘘がばれてサメに身ぐるみはがされる役でした。一番やりたくない役でした。

劇の練習が始まりました。やりたくない役を振られた私は、練習などに身が入るわけがありません。先生から何度も怒られ、繰り返し練習させられました。とてもいやでおもしろくありませんでした。また、当時は、役の衣装を保護者が作っていました。私の母も、白いシャツやタイツなどで、うさぎの衣装を夜なべして作ってくれました。しかし、私は、その衣装がいやで、本番まで着なかったことを覚えています。

時代が変わり、幼児教育のやり方や方向性が変化し、進化しています。なのに、今でも昔ながらの「おたのしみ会」や「おゆうぎ会」を盛大に行っている園があると聞きます。私と同じ思いをしている子どもがたくさんいるとすれば、本当にかわいそうだと心を痛めます。

でも、ふたばの「おたのしみ会」は違います。「劇やオペレッタありきのおたのしみ会でいいのか?」、「見栄えだけがよい出し物をして、子どもたちに何が残るのか?」、「教師主導型で厳しく練習するおたのしみ会でいいのか?」、「子どもが自分たちで創りあげていく過程を大事にしたい」など、『子ども主体とは、子ども中心の教育・保育とは』を常に考えながら、先生方はここ数年間、見直しや改善・工夫をしてきました。そうした中で、「おたのしみ会」も年々良い方向に変化し、進化してきたと思います。

子どもたちが自分たちのやりたいことを表現するおたのしみ会、子どもたちのアイデアや思いで創り上げていくおたのしみ会、その過程を大事にし、見守っていく先生方の教育・保育への取り組み、こうした思いや願いがいっぱい積み重なって、ふたばの「おたのしみ会」は本番を迎えます。

子どもたちや先生方のたくさんの思いを感じながら参観していただけたら嬉しいです。「おたのしみ会」の詳しい日程やお知らせ等は、コードモンで配信します。どうぞよろしくお願いします。

残念で悲しい思い

ふたばの教育・保育や園行事等をできるだけ「子ども中心・子どもが主体」のものに変化、進化、そして深化させようと、先生方はどこの園よりも研修を積み、改善や工夫を行っています。ただ、行事のやり方や内容を変えたり、精選したりすると、「先生方が楽をするため」と考えられる保護者がごく一部におられると聞き、大変残念で、悲しい思いになります。

先ほどの「おたのしみ会」を例にすると、何かの劇に決めて、毎日特訓し、いやおうなしに劇を完成させるやり方（教師主導型・設定保育型）と子どもたちがやりたいことを、自分たちで創り上げていく過程を見守り、支援し、子どもの思いに寄りそうやり方（子ども主体型）では、どちらが大変で、苦勞すると思いますか？

これは私見ですが、後者（子ども主体型）の方が、前者（教師主導型・設定保育型）より何倍も大変だし、苦勞が多いと思います。先生の思い通りに子どもを誘導する方がなんと楽なことか。

どこの園も、子ども主体の教育・保育をした方が良いとはわかっているのですが、なかなかそうになっていません。それだけ大変だからです。「先生方が楽するために」となぜ思われるのかわかりません。

ふたばの先生方は決して自分たちが楽をするためではなく、常に、子どもを真ん中に考えての教育・保育を行おうとしています。残念ながら、大人を真ん中に考えた教育・保育はしていません。

お礼とお知らせ

①「園の自己評価アンケート」にお忙しいなか、ご協力いただきありがとうございました。3月末にホームページ及びコードモン資料室で「園の自己評価」の結果を公表します。是非ご覧ください。

②年中組さくらんぼ担任の秀嶋保育教諭が、3月より産休に入ります。保護者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願いします。